

校長室だより第 11 号（令和 7 年 6 月 6 日）

雨が降ると寒く、晴れると暑い日が続いています。毎週のように、週末に冬物の洋服を片付けてしまおうと考えるのですが、週末に限って寒い日が多く、未だにクローゼットの半分（少々大げさかな？）を占めているという有様です。

今日（6 月 6 日）は朝から晴れ渡り、気温も上昇しました。半袖のポロシャツで過ごすことができました。明日も今日のような天候ならば、すべての冬物を片付けることができそうです。「明日こそ、片付ける！」と強い決意の私です。

今日のように暑いと、校門に立っているのもきついです。特に東門は遮るものがなく、直射日光のため、暑く、そして眩しいです。そんな中でも、子どもたちは元気に挨拶をしてくれるので嬉しいです。私の他にも計画委員会の 5・6 年生が朝の挨拶をしてくれています。彼らのおかげで、より良い雰囲気で一日を始めることができます。

今日は 6 年生がプール掃除をしました。前日までに職員で 8 割ほど終わらせておいたので、最後の仕上げとなります。デッキやたわしをもって、プールの床や壁、プールサイドを一生懸命にこすり、きれいにしてくれました。

初夏の太陽に照らされた、きれいになったプールの床は眩しく、給水口から注がれる水が少しずつ貯まっています。来週天気良ければ、予定通り水泳学習ができるはずです。今日のような天気だと嬉しいです。梅雨が来る前に何回かプールに入れば嬉しいです。

4 月には新しい学年となった高揚感や緊張感がありました。5 月には運動会という大きな目標がありました。ひと月跳んだ 7 月には「もうすぐ夏休み」という期待感があります。しかし、6 月には祝日もなく毎週 5 日間登校します。子どもたちにとっては単調な日々が続く気がしてしまう 1 か月です。この 1 か月を無事に過ごすためにも、小さな目標を子どもたちと共有し、子どもたちへの声かけ、観察、楽しい学級づくり等に努めていきたいと考えます。